

くさのクローバー新聞

新年あけましておめでとうございます。

本年も皆様にとってより良い年ありますように★
今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

花粉症の初期療法について

初期療法とは、花粉が飛散開始する時から治療を開始する方法です。

花粉を繰り返し浴びて、鼻の粘膜が過敏になると、ごく少量の花粉でも強い症状が現れるようになり、薬を適切に使っても改善させるのは徐々に困難になっていきます。そこで、症状が出現する前から薬を服用して、鼻の粘膜が過敏になるのを抑え、症状をコントロールしやすくする初期療法が行われます。

初期療法の開始時期

飛散開始日からの服用が理想となっていますが、飛散開始日を知るのもなかなか難しいと思います。当院では、飛散開始予測日の1週間前を推奨しています。

佐賀県の飛散開始予測日が毎年おおよそ2月10日ですので、基本的に**1月末から2月初旬の間に初期療法を開始するとよい**でしょう。スギ山近くにお住まいの方、花粉症が重症な方、通年性アレルギー性鼻炎(ダニ、ハウスダスト)もある方は、早めに初期療法をした方がよいと思います。

初期療法の利点

- 症状が出る時期を遅らせるることができます。
- 症状を軽くさせることができます。
- 症状が終わる時期を早めることができます。



対象者 ① 65歳以上の方

② 60歳以上65歳未満の方で、心臓やじん臓、呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害がある方。

③ 接種当日、武雄杵島地区内の住民の方で、生後6か月～中学3年生

当院も1月末までの接種を予定しております。チェックオンのみのネットでの予約となりますので、接種後希望の方はご自身でお早めにご予約をお願いいたします。

院長より一言



武雄市のインフルエンザワクチンの助成が延長されました!

令和4年の花粉飛散予測が日本気象協会から出ています。佐賀県の飛散開始は例年通りで2月上旬となっています。飛散量は例年に比べてやや多く、**昨年と比較すると非常に多いだろう**という予測になっています。花粉症に向けての鼻粘膜レーザー治療は1月末まで行っています。1月は駆け込み需要が多く、予約が入らずにお断りすることもございますので、早めの予約をお勧めしております。鼻粘膜レーザー治療を行わない方も、初期療法をしっかりと行ったほうがよいでしょう。このコロナ禍では、くしゃみ、鼻水はあまり出ないほうがよいと思いますよ。



KUSANO ENT and PEDIATRIC CLINIC

〒843-0001

佐賀県武雄市朝日町大字甘久 1287

制作者：草津 中野